



世界初のフェライトコアを使用したコイル
(東京科学大学博物館所蔵)

体験学習で知るセラミックの世界

東京科学大学発の世界的発明！

「フェライト磁石」を作ろう

酸化物フェライト（フェライト）は1930年に東京科学大学（旧東工大）で発明された電気絶縁性の磁性体です。フェライトは、ラジオやテレビ、通信、電源等の技術革新を一気に推し進める画期的な発明です。1970年代以降はフェライトの小型化・高機能化が進みました。現在、フェライトはICカードやスマホなどにも使われ、省エネや省電力化にも貢献し、私たちの日常を支える身近で重要な機能性材料となっています。

この科学教室では、大学の実験室でフェライト磁石を作り、その見えない不思議な磁気の性質を体験的に学びます。

＜科学教室の内容＞

- ・セラミックス、フェライトについての講義
- ・加圧成形法によるフェライト磁石製造プロセスを体験
- ・様々な条件で作製したフェライト磁石の磁性を測定



講師 篠崎和夫（東京工業大学 名誉教授）
櫻井 修（元東京工業大学 准教授）
吉川英見（東京科学大学）

開催日 2026年2月23日（月・祝）

時間 13:00～16:00（12:15 博物館受付）
【教室終了後に博物館、研究室見学を予定】

対象 中学生・高校生（20名）

会場 東京科学大学 大岡山キャンパスの実験室

最寄駅 東急目黒線・東急大井町線 大岡山駅



＜ご応募はこちら＞



応募期間 2026年1月15日（木）～30日（金）

申込方法 左のQRコード（google フォーム）からお申込みください

結果連絡 2026年2月2日（月）にメールで連絡いたします
多数申込いただいた場合は抽選となります

東京科学大学博物館

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 (CH-1)
tel:03-5734-3340 e-mail: museum@adm.isct.ac.jp

協力：東京科学大学 物質理工学院 材料系

後援：理科教育振興支援【ものづくり人材の裾野拡大ならびに STEAM 教育の推進支援プロジェクト】

参加者募集！
1/30
締切